

## 令和4年度公益社団法人京都府青少年育成協会 事業報告

令和4年度は、青少年健全育成の取組を進める標語(スローガン)『気づいてる？ あなたのまわりの あたたかさ』のもと、青少年をあたたかく見守り、その健やかな成長を支援する健全な地域社会づくりを推進するため、「令和4年度重点目標」に沿って、活動を展開することとしました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症も落ち着いてきたこともあり、感染防止のための様々な措置を取りながら、会員の皆様の御支援と、京都府をはじめとする関係行政機関、関係団体等の御支援、御協力をいただき、事業を進めることができました。特に、少年の主張京都府大会や、令和4年度「家族ふれあい大賞」「第26回明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」を京都府、京都府教育委員会と共催しての取組み、3年ぶりとなりました11月の街頭啓発活動、広報誌「わかもの京都」の3回にわたる発行、HPの更新等、広報、情報提供活動などに重点を置いて、青少年育成府民運動の推進に努めました。

また、当協会が平成30年4月から引き続き指定管理者の指定を受けて管理・運営する「京都府立青少年海洋センター(マリーンピア)」及び「宮津市B&G海洋センター」の各施設においても、コロナ禍で団体利用のキャンセルがでるなど、まだまだ困難な状況が続きましたが、この状況下においても実施可能な事業の展開に努めました。

### 〈令和4年度重点目標〉

「明るい家庭と地域の輪が育てる 心豊かな青少年」

～青少年をあたたかく見守る地域社会づくり～

- 1 青少年育成府民運動の推進
- 2 青少年の自主活動・社会参加の促進
- 3 明るい家庭づくり運動の推進
- 4 青少年の問題行動の防止、非行対策及び社会環境浄化の推進
- 5 会員団体との連携・活動支援
- 6 京都府立青少年海洋センター(マリーンピア)の利用促進

## 公1 「青少年育成府民運動の推進事業」の実施状況

### 【重点目標1】 青少年育成府民運動の推進

#### 1 青少年健全育成推進のための街頭啓発活動

「青少年の非行・被害防止全国強調月間(7月)」及び「子供・若者育成支援推進強調月間(11月)」に呼応し、府内の会員団体(青少年団体等)の協力を得て実施している街頭啓発活動は、コロナ禍でここ2年間実施出来ていませんでしたが、3年ぶりに11月の街頭啓発活動を11月5日(土)イオンモールKYOTO(京都駅)において、知事・高校生メッセージ、また、中高生による吹奏楽や書道パフォーマンスのミニコンサートと合わせて実施することができました。

市町村民会議と協働の街頭啓発活動も、1月9日(月・祝)に亀岡市青少年育成地域活動協議会と協働で亀岡駅前で行いました。

また、京都府と協働で、令和2年度から、7月と11月の全国強調月間に呼応して、「青少年健全育成啓発パネル展」に取り組んでいます。

(令和4年度の取組状況)

7月 11会場 (③5会場)

\*京都府庁、宇治総合庁舎、宇治市役所、亀岡総合庁舎、市民交流プラザふくちやま、舞鶴総合庁舎、舞鶴市役所、宮津市浜町ギャラリー、峰山ショッピングセンターマイン、峰山地域公民館、京都府立青少年海洋センター

11月 6会場 (③7会場)

\*京都府庁、京都市中央青少年活動センター、宇治総合庁舎、亀岡総合庁舎、あやべ観光案内所、峰山ショッピングセンターマイン

#### 2 「大人が変われば子どもも変わる運動」の推進

広報誌「わかもの京都(Vol.131)」からシリーズで「大人が変われば子どもも変わる」、「地域の子どもは地域で守り育てる」などをコンセプトとした啓発活動を展開しています。今年度は、135号でシリーズ4として、前号に引き続き「地域のおじさん・おばさん運動」を掲載しました。

##### 【大人が変われば子どもも変わる運動】

- 1 「まず、大人自身が変わる」啓発運動の推進
- 2 「地域のおじさん・おばさん運動」の推進
- 3 「モラルの向上を目指した取組」の推進

#### 3 青少年育成市町村民会議懇談会の開催

府内を4ブロックに分けて開催してきた「市町村民会議懇談会」は、コロナ禍によりここ2年間、中止せざるを得ませんでした。今年度は3年ぶりに全てのブロックで開催できました。

コロナ禍の中、事業が実施できない状況や地域でのコミュニケーションの低下など、活動する上で大変苦慮されていることなど情報交換することができました。

また、京都府警察本部少年サポートセンターから、「子どもを取り巻くスマホ・ケータイ・タブレットの現状とその対応」と題して講演を行っていただきました。

山城北ブロック(*1)	令和4年6月24日(金)	宇治市生涯学習センター	参加者 56名
乙訓・南丹ブロック	令和4年8月22日(月)	乙訓総合庁舎	参加者 21名
中丹・丹後ブロック	令和4年8月24日(水)	宮津総合庁舎	参加者 18名
山城南ブロック	令和4年8月29日(月)	京田辺市社会福祉センター	参加者 25名

\*1 山城北ブロックは、「宇治・城陽・久御山青少年健全育成推進協議会総会」の開催をもって懇談会の開催とさせていただいた。

#### 4 「青少年育成市町村民会議訪問」の実施

コロナ禍で2年続きで懇談会が開催できなかったことを受けて、今後の青少年健全育成府民運動推進の一助とするため、昨年度から3年計画で、各市町村民会議を訪問させていただき、役員の皆様方等と懇談を行いました。

また、協会からは、啓発活動、明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展、少年の主張京都府大会、京都府青少年すこやかフォーラムの開催など協会の事業について、各市町村民会議との連携・協働を要請しました。その後、各団体のコロナ禍における活動の状況等について懇談しました。

各団体からは、

- ・青少年の課題が今はネット上のトラブル等、表に見えない課題が増えてきていること。
- ・学校、家庭、地域社会の三本柱をどのようにつないでいくかが課題であること。
- ・公民館が地域活動の中核を担って活動を進めていること。などの報告や
- ・地域活動の中核となる人材育成のための研修会や青少年育成関係者の研修会を南北で実施してもらいたいとの要望がありました。

#### 【令和5年度(最終年度)の訪問計画(8市町)】

八幡市青少年育成補導委員会、南丹市青少年育成協会、綾部市青少年育成連絡協議会、大山崎町青少年健全育成協議会、久御山町青少年健全育成協議会、宇治田原町青少年対策協議会、笠置町青少年育成委員会、伊根町子どもの安全を守る連絡会

#### 5 「青少年健全育成地域連携推進事業」の実施

##### (1) いじめ・非行防止フォーラムの開催

府内5つの教育局等と連携し、「いじめ・非行防止フォーラム」を共催・後援で開催しています。令和4年度は、4教育局が対面による開催、1教育局がオンラインで開催いただきました。

乙訓(後援)	乙訓いじめ・非行防止フォーラム		
	6月18日(土)	大山崎町体育館	参加者 150名
山城(共催)	山城未来っ子みんなdeHUGフォーラム		
	6月26日(日)	宇治田原町総合文化会館	参加者 150名
南丹(後援)	なんたん子育てフォーラム		
	6月26日(日)	京都医療科学大学	参加者 160名
中丹(共催)	みんなdeコラボ in 中丹		
	6月25日(土)	大江町総合会館	参加者 180名

丹後(後援) 丹後いじめ・非行防止フォーラム

6月5日(日) 府宮津総合庁舎(オンライン) 参加者 151名

## (2) 京都府青少年すこやかフォーラム(市町村との連携)

青少年育成関係者みんなで「学び、考え、行動する」機会として、子どもたちへの危険性が増大しているスマホやインターネットの利用の現状について、あるいは、青少年の薬物乱用防止等について、自ら考える機会として、青少年育成市町村民会議や青少年(育成)団体等と連携・協働し、時機を得た内容でフォーラムを開催することとしています。

4年度は、亀岡市青少年育成地域活動協議会との共催で、令和4年9月4日(日)に亀岡市民ホールで開催しました。

【この間のフォーラム開催経過等】

㊸ 京都市内2会場 350人 ㊹ 南丹市内 170人 ㊺ 京都市内と城陽市内 380人  
① 舞鶴市内 250人 ②③ 亀岡市内 中止 ④ 亀岡市内 125人

## 6 広報・情報提供事業の実施

### (1) 広報誌「わかもの京都」の発行

協会の活動等を紹介する広報誌「わかもの京都」(定期号)を年1回(5,000部)発行し、会員団体等に配布しています。(Vol.135は令和5年3月発行)

また、コロナ禍で、対面での啓発活動の実施が困難な中、市町村民会議や青少年団体の活動等を紹介する「わかもの京都」(臨時号)を発行しました。7月に「2022夏号」を、1月に「2023冬号」を発行しました。(web版)

### (2) 協会ホームページによる情報発信の充実

※ コロナ禍で街頭啓発活動が出来ない中、取組等を紹介するホームページのタイムリーな更新に努めました。(延べ 95回更新)

※ 協会ホームページにカウンターを設置(令和2年10月4日)しました。130,000のアクセス(R5.5.12現在)

※ 昨年度に続き、少年の主張京都府大会の動画(YouTube)を協会ホームページに掲載しました。

※ 「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」の入賞作品や「少年の主張京都府大会」の入選作品を掲載しました。

※ 京都府立青少年海洋センター(マリーンピア)及び会員団体等と連携して、団体のホームページ(バナー)を活用し、「青少年の非行・被害防止全国強調月間(7月)」の啓発を行いました。

【協力いただいた会員団体等(6団体)】

\* 京都府立ゼミナールハウス、京都府レクリエーション協会、(公財)青少年野外活動総合センター、京都府立青少年海洋センター、城陽五里五里の丘(非会員)、京都府 PTA 協議会

## 【重点目標2】 青少年の自主活動・社会参加の促進

### 1 「第44回少年の主張京都府大会」の開催

次代を担う子どもたちには、心身ともに健康で他者を思いやる心を持ち、社会的に自立していける健やかな成長が求められています。そのためには、広い視野と柔軟な発想や想

像力などとともに、物事を論理的に考える力や、自らの主張を正しく伝え、理解してもらう力などを身につけることが大切です。

子どもたちにとって、これらの契機となることを願い、第44回少年の主張京都府大会を開催しました。

(1) 応募状況及び入選・佳作人数

	応募校数	応募編	入選	佳作
㊸	38校	3,049編	16名	20名
㊹	29校	2,890編	15名	30名
㊺	32校	2,874編	20名	28名
①	32校	4,713編	16名	25名
②	23校	1,586編(推薦9校9編含む。)	17名	20名
③	34校	5,385編(推薦14校14編含む。)	16名	30名
④	33校	5,104編(推薦14校14編含む。)	17名	33名

(2) 入賞者等の選考

事前の審査委員会で発表者17名(編)と佳作33名(編)を選考しました。

また、17名の主張発表を踏まえ、当日の審査委員会で京都府知事賞を始め各賞を決定しました。(9月23日(金・祝)本願寺聞法会館で大会開催)

京都府知事賞を受賞された京都市立桂川中学校3年太田真行さんを、全国大会候補者として推薦しました。審査の結果、全国大会発表者とはなりませんでしたが、国立青少年教育振興機構努力賞を受賞されました。

(3) 大会参加者

コロナ禍で、今年度の大会も昨年度に続いて、参加対象者を発表者の家族及び学校関係者等とし、人数制限し、感染予防対策を講じて開催しました。(参加者90名)

(4) 市町村民会議等との連携(作文の「推薦制度」の導入)

多くの市町村で主張大会を取り組まれています。大半の大会の開催時期が京都府大会開催日以降であり、全国大会(11月開催、作文の推薦期限は9月下旬)日程との関係から、京都府大会に係る作文の応募締切を8月上旬とし、大会を9月下旬までに開催しなければならず、市町村大会を京都府大会に繋げることが出来ない中で、市町村大会と京都府大会との連動、取り組みの広がり等を期待し、作文の推薦制度を令和2年度から導入しました。

\*「推薦制度」 前年度の京都府大会以降、当該年度の京都府大会までの間に開催された市町村の大会で発表された中学生を、京都府大会に推薦することができる。

【市町村民会議等からの推薦状況】

②5市町 9校(9編)(向日市、久御山町、京田辺市、宇治田原町、与謝野町)

③④5市町 14校(14編)(京田辺市、宇治田原町、舞鶴市、宮津市、与謝野町)

(5) 京都府大会の協働開催等

京都府大会は、この間、京都市内で開催してきましたが、取り組みの広がり期待し、今後、市町村民会議等と連携し、府内各地で開催することを検討します。

〈令和3年度〉

9月23日(木・祝)に本願寺聞法会館で前年度同様、参加人数を制限し、関係者のみで開催しました。今年度から、大会を「秋分の日」に固定することとしました。また、昨今の気象状況を考慮し、直近の土曜日又は日曜日を予備日として設定することとしました。

〈令和4年度〉

令和4年9月23日(金・祝)に本願寺聞法会館で大会を開催しました。

〈令和5年度〉

令和5年9月23日(土・祝)に本願寺聞法会館で大会を開催する予定です。(予備日は、9月24日(日)京都府総合教育センター予定)

〈令和6年度以降〉

市町村公民会議等と連携し、府内各地で開催することを検討します。(京都市内での開催も含む。)

## (6) 作品集の発行等

入賞作文を網羅した作品集(&絵画展)を2,600部作成し、関係機関等に配布しました。

また、京都府大会の主張発表を記録したDVDを400枚作成し、各中学校等に配布しました。

大会の動画(You Tube)を協会のHPに掲載しました。

## (7) 中学校長会議等で取組の協力要請

京都市、乙訓・山城・南丹・中丹・丹後及び私立の各中学校長会議で取組の協力要請を行っています。府立の附属中学校については個別に訪問し、協力要請していません。

## 2 京都府子ども議会(隔年開催)

京都府子ども議会は、隔年開催の事業で、3年度はコロナ禍で中止となり、ここ数年開催されていませんでしたが、令和5年度は8月10日(木)に開催予定ですので、共催団体として取組を進めます。

### 【重点目標3】 明るい家庭づくり運動の推進

#### 1 明るい家庭づくり運動の普及・推進

- (1) 協会は、青少年の健やかな成長にとって家庭の役割の大切さを再認識していただくため、毎月第4土曜日を「家庭の日」として、明るい家庭づくり運動を進めています。

また、広報誌「わかもの京都」、啓発用のチラシ、「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」入賞作品の巡回展示、協会ホームページ、公用車ポディー等で啓発をしています。

- (2) 「絵画展」事業の入賞作品を活用した「明るい家庭づくり運動啓発カレンダー」を2,600枚作成し、各小学校や関係機関等に配布しています。(㊟～)

## 2 明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展～「明るい家庭づくり」運動の普及啓発事業～

「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」事業は、令和3年度から、京都府の「家族ふれあい大賞」事業の絵画部門と統合し、『「家族ふれあい大賞」「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」』として、京都府・京都府教育委員会・(公社)京都府青少年育成協会の三者の共催で実施することとなりました。

※京都府が、募集チラシを全児童分印刷し、各小学校等を通じ、児童に配布。

### (1) 応募対象

府内の小学校児童

### (2) 応募状況及び入賞・佳作人数

	応募校数	応募数	入賞	佳作
㉘(20回)	17校	256点	15名	8名
㉙(21回)	34校	336点	23名	15名
㊀(22回)	59校	479点	23名	16名
①(23回)	65校	673点	23名	22名
②(24回)	49校	483点	23名	35名
③(25回)	113校	706点	23名	48名
④(26回)	102校	839点	23名	43名

※今年度、応募数が最高数値となりました。

### (3) 入賞者等の選考

選考を円滑に行うため、令和2年度事業から、選考委員会の前に、専門家による事前の選考を行っています。

協会の選考委員会(11月2日(水))を経て、京都府が設置する「家族ふれあい大賞審査委員会」(12月16日(金))で入賞作品を決定しました。

京都府知事賞は、宇治市立南部小学校5年・小野日菜子さん

個別賞(家族ふれあい大賞・「家庭の日」賞・まいにちがたからもの賞)15作品、優秀賞8作品、佳作43作品

### (4) 入賞者(個別賞15名)の表彰式

出席人数を制限(本人及び付き添い)し、令和5年2月25日(土)に京都ガーデンパレスで開催しました。

なお、優秀賞及び佳作の賞状は、当該児童の在籍小学校に届け、校長から伝達していただきました。

また、入賞作品の作品集(&主張大会)を2,600部作成し、小学校等に配布しました。(再掲)

### (5) 今年度の入賞作品の巡回展示

3月6日(月)、宇治市会場からスタートしました。

応募者の増加等に伴い、展示会場が増加しています。

㉘7会場、㉙11会場、㊀16会場、①19会場、②19会場、③24会場

④25会場(新たに府立図書館予定)

※㊀から佳作の児童が在籍する該当市町村に展示の協力を依頼しています。

※宇治市会場は、宇治市教育委員会と共催で実施しています。

(6) 取組の協力要請

京都市、乙訓、山城、南丹、中丹、丹後、私立の各小学校長会議で児童への周知や作品のとりまとめ等についての協力要請を行っています。

【重点目標4】 青少年の問題行動の防止、非行対策及び社会環境浄化の推進

1 青少年(育成)団体等との連携(取り組みへの協会の参加等)

㊸26団体 ㊹22団体 ㊺27団体 ㊻33団体 ㊼・㊽コロナ禍で、団体の取組が中止あるいはWeb開催となりました。 ㊾12団体

2 「京都子育て環境日本一推進会議」への参画

令和3年6月、京都府内の経済・労働団体や保育・教育機関、民間企業、行政など幅広い分野の団体が参加して発足した「京都府子育て環境日本一推進会議」に参画しています。令和4年度は、令和5年2月22日(水)に開催された「推進事業成果報告会」に参加しました。

また、「子育て環境日本一」の主要事業「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」による京都府オリジナル「泣いてもかましまへん！」ステッカー等の配布等にも協力をしています。

3 京都府青少年健全育成審議会への参画

令和5年1月27日(金)に開催された審議会に出席しました。

4 京都府青少年健全育成功労者等知事表彰への協力(京都府事業)

青少年の健全な育成に多大な貢献のあった個人や団体、他の模範となる活動を行った青少年や団体の功績を讃え、青少年健全育成に対する社会の関心を高めることを目的として京都府知事が「青少年の健全な育成に関する条例」第11条により表彰する京都府事業に協力しました。

【表彰式】

- ・令和4年12月1日(木) 於、ルビノ京都堀川
- ・受賞者 個人20名 団体7団体

【重点目標5】 会員団体との連携・活動支援

1 会員団体等の活動に対する助言・共催・後援等

㊿・㊻ コロナ禍で、団体の取組の大半が中止となりました。 ㊼ 7団体

【令和4年度の後援等】

- ・舞鶴市中学生の主張大会 6/26(土) …後援(&銀メダル)
- ・第30回いのちの講演会 7/3(日)・大谷中学高等学校 …後援(事務局長・事業担当係長参加)
- ・AIDS文化フォーラム IN 京都 10/8・9(土・日)龍谷大深草キャンパス …後援
- ・社会教育活動実践交流フォーラム 11/17(木)・アグリセンター大宮(事務局長参加)
- ・府民交流フェスタ(府立植物園) 11/3(木・祝) …協賛(オンライン型フェス外参加)
- ・青少年いいねット京(みやび)フォーラム 8/22(月) 京都府立京都学・歴史館(畑田次長参加)
- ・きょうボラふれあい祭 11/6(日)・「ひと・まち交流館京都」 …後援(事務局長参加)

## 2 啓発資材の貸出等

月間横断幕、標語横断幕、啓発活動のぼり(各種)、啓発パネル、啓発活動ジャンパー・ベスト等の貸出や協会作成の啓発用チラシやポケットティッシュ(府薬務課)の提供を行っています。

## 【その他 法人の運営等】

### 1 研修会・会議等への参加

内閣府主催の研修会に参加しました。

・中央研修会(オンライン) 令和4年11月8日(火) …1名参加

### 2 公益社団法人の運営等

【総 会】 令和4年6月20日(火) ルビノ京都堀川

【理 事 会】 第1回 令和4年6月 2日(木) ルビノ京都堀川

第2回 令和4年6月20日(火) ルビノ京都堀川

第3回 令和5年3月13日(月) ルビノ京都堀川

【監事監査】 令和4年5月20日(金) 協会活動室

【三役会議】 第1回 令和5年1月25日(水) 協会活動室

第2回 令和5年3月 2日(木) 協会活動室

出席者:会長、副会長、常務理事

### 3 財政基盤の充実

#### (1) 会員の加入促進(自主財源の確保)

正会員・賛助会員の会費収入が、協会の主だった自主財源です。

協会の理事等の協力を得て、会員(個人、団体)の加入促進を図ることとしています。

※ 正会員・賛助会員の現状(令和4年12月1日現在)

正 会 員 33名、57団体

賛助会員 35名(前年度から4名増)、 2団体

#### (2) 財源の確保

きょうと地域創生府民会議の補助金(②⑨～各年100千円(②を除く。))

啓発活動の充実等に活用

④11月イオンモール街頭啓発活動に活用

#### (3) 日常的な経費の節減

ネット印刷の活用、公用車による啓発資料等の配付等

## 公2 「青少年海洋活動施設事業」の実施状況

### 【重点目標 6】 京都府立青少年海洋センター(マリンピア)の利用促進

#### ○ 京都府立青少年海洋センターの部

##### 1 概略

京都府から指定管理者として指定を受けた府立青少年海洋センターの管理運営業務を適正に遂行し、青少年の健全育成を図るため、小学校・中学校・高等学校等教育機関をはじめ、青少年団体及び青少年スポーツ団体の理解と協力を得て施設利用の拡大に努めました。

新型コロナウイルス感染症拡大時期に延期等に対応できたところもありますが結果的に 17 件については宿泊研修中止となりました。

宿泊施設利用人数は令和4年5月1日ウイズコロナ対策により規制解除となり定員 225 名に戻しましたが、すぐには改善されず、全施設利用者数・宿泊人数・利用料収入ともに依然として厳しい結果となりました。

そのような中で昨年度に引き続き、カッター活動時期を 10 月末まで約1ヶ月延長し、日帰りでの受入れに対応することで、利用促進に努めました。

##### 2 宿泊施設等の利用状況

(単位:人)

施設名	令和4年度	令和3年度
宿泊施設	8,709	4,014
研修施設	6,369	2,770
海の科学館	876	157
ボルダリング場	835	621
トレーニング場	293	184
フィールドアスレチック	4,000	1,908
野外炊事場	1,829	657
カッター附属設備	5,038	2,262
合計	27,949	12,573

##### 3 利用促進及び広報活動等

- (1) 京都府道路公社発行の「沿線ガイド」お出かけスポットに毎月掲載(現在も毎月掲載中)  
京都銀行・カーディーラー等、約 150 店舗に配架
- (2) ホームページから公共施設案内予約システムにより空き状況を提供
- (3) フェイスブックによる施設の PR
- (4) 2022 年度大学生協の宿泊プラン「合宿・ゼミ旅行の宿」インターネット WEB 版及びパンフレット縮刷版に掲載(印刷紙媒体の縮小)
- (5) 合宿情報誌「ザ・合宿」とHP 専用の「マジキャン」に掲載
- (6) 近隣観光協会とタイアップし地元産業等を活用しプログラムを充実
- (7) キャッシュレス決済の提供

#### 4 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る具体的な対策と措置

- (1) 京都 BA. 5対策強化宣言期間・・・令和4年8月4日(木)～同9月30日(金)
- (2) 新型コロナウイルス感染症予防ガイドライン(令和4年度版)を令和5年5月10日(火)から施行、施設管理等委託業者への対応指示
- (3) 感染予防ガイドラインにより宿泊人数を225名に変更(受入最大人数)・食堂の座席制限解除(パーティションについては現状のままとした。)
- (4) 宿泊利用者の検温と健康調査票の提出(入所時・午後活動終了後・起床時)2回/日以上
- (5) 手指アルコール消毒液の設置

#### 5 主催事業・共催事業等

本年度は事業計画の19事業に4事業を加えた23事業を予定しましたが、コロナ禍により1事業、参加者が得られなかったことにより3事業、台風の影響により1事業の合計5事業については中止としました。

事業名	実施日	参加人員	内容等
共催事業 赤十字水上安全法救助 員養成講習Ⅱ	令和4年7月1日(金)～ 3日(日)	延 25名	有資格者の救急法・水上安全法等の講習会
親子でカヌー体験	令和4年8月4日(木)～ 5日(金)	1家族2名	漕艇方法の習得・水辺の安全教室
親子でカッター体験と 野外炊事	令和4年8月27日(土) ～28日(日)	2家族6名	漕艇方法の習得・水辺の安全教室及び野外炊事体験
夕暮れ納涼コンサート	令和4年9月3日(土)	延 61名	宮津天橋高等学校加悦谷学舎合唱部 ウインドオーケストラ与謝による合唱と演奏
共催事業 赤十字水上安全法 指導員講習	令和4年9月16日(金) ～19日(月)	延 33名	有資格者の指導員育成
家族利用 DAY	①令和4年10月15日 (土)～16日(日) ②令和4年11月5日(土) ～6日(日) ③令和4年12月3日(土) ～4日(日)	① 3家族 10名 ② 2家族 7名 ③ 1家族 2名	家族単位での宿泊体験
施設無料公開	①令和4年10月16日(日) ②令和4年11月6日(日)	① 延 122名 ② 延 172名	施設の無料公開 ②は起震車による防災体験実施
共催事業 防災キッズ ファイト合宿	令和4年11月5日(土) ～6日(日) 1泊2日	10名	地域型スポーツクラブ NPO 法人 Sports Club RAINBOW と共同開催。体育館にて携帯トイレ実践・水消火器体験・パーティションづくりで避難体験

(日帰り) マリンピアでクリスマス&第2回宮津田井海まちフェスタ	令和4年12月10日(土)	来場者 600名	宮津天橋高等学校加悦谷学舎合唱部他によるミニコンサート、キッチンカーや地元有志によるつみれ汁の振るまい、体験ワークショップ、海洋高校加工品販売等
地域スポーツ団体合同事業「親子のつどい」	令和5年1月21日(土) ~22日(日)	宿泊48名 日帰り17名	畳コースター作り・若狭塗り箸削り・親子交流会・ライフジャケット重要性講習
NPO 法人 Sports Club RAINBOW 合同事業「ニュースポーツ3種3on3」	令和5年2月11日(土)	延 27名	地域型スポーツクラブ NPO 法人 Sports Club RAINBOW と共同開催。体育館にて「ユニボッチャ・ウエルネスダーツ・ショートテニス他

追加事業等

事業名	実施予定日	参加人員	備考
第1回 宮津田井海まちフェスタ	令和4年4月23日(土)	来場者 1,000名	みやづ Kide ハーモニー他によるミニコンサート、キッチンカーや地元有志によるわかめスープの振るまい、物品販売等
協賛事業 阿蘇海環境づくり活動(カキ殻回収)	①令和4年8月23日(火) ~26日(金) 3泊4日 ②令和5年2月24日(金) ~27日(月) 3泊4日	①延 138名 ②延 181名	NPO法人国際ボランティア学生協会による天橋立での大学生ボランティア活動
共催事業 向陽新体操クラブ 新体操体験会	令和4年 9月18日(日) 10月9日(日) 11月20日(日) 12月4日(日) 令和5年 1月15日(日) 2月12日(日)	30名 17名 19名 19名 16名 33名	府北部の新体操に興味のある子どもたちへの体験会

中止した事業

事業名	実施日予定日	備考
山と海の自然体験	令和4年9月18日(日) ~19日(月) 1泊2日	参加者2名 台風14号接近に伴い中止
共催 明治国際医療大学ライフセービング実習	令和4年8月30日(火) ~9月2日(金) 3泊4日	コロナにより実習中止
アウトドア DE 愛	令和4年9月23日(金) 日帰り	申込者得られず中止
チャレンジハイキングと昔の体験	令和4年10月1日(土) ~2日(日) 1泊2日	申込者得られず中止
スポーツ DE 愛	令和5年2月23日(木) 日帰り	9月の申込が得られなかったことから内容の検討が必要となり中止

## 6 その他の諸活動

- (1) きょうと子育て応援パスポート事業の実施に伴いフィールドアスレチック・ボルダリングの利用料を免除することにより、家族のふれあいの場を提供しました。
- (2) 京都府消防団応援の店に登録し利用料の減免措置を適用しました。
- (3) 定期的にセンター前浜公園や浜海岸の清掃を実施し環境美化に努めるとともに、資格所有職員による高所作業車での剪定作業をはじめ、ペンキ塗装・薪づくりを職員で行い経費節減に努めました。
- (4) 施設利用団体からアンケートを収集し、利便向上やニーズに応じたサービスを心がけるように努めました。
- (5) 主な会議と研修等

日付	項目	会場など
5/20	京都府青少年育成協会監事監査	京都府青少年育成協会事務局
6/2	京都府青少年育成協会第1回理事会	ルビノ京都堀川
6/20	京都府青少年育成協会 定時社員総会	ルビノ京都堀川
6/20	京都府青少年育成協会第2回理事会	
6/27	田井臨海エリアにぎわいづくり実行委員会	ミップル 3F コミュニティルーム
7/1	府民利用あり方検証	京都府立青少年海洋センター
7/12	救急法講習会	京都府立青少年海洋センター
7/14	吉本ホールディングスとの打合せ(住みます芸人活動について)	京都府庁
8/22	青少年育成市町村長会議(乙訓・南丹)	乙訓総合庁舎
8/23	京都市教育委員会事務局との打合せ	京都市立子ども相談センター
8/24	青少年育成市町村民会議懇談会(中丹・丹後)	宮津総合庁舎
8/24	安全運転管理者講習	みやづ歴史の館
8/26	田井臨海エリアにぎわいづくり実行委員会 第1回企画連絡調整会議	京都府立青少年海洋センター
8/29	青少年育成市町村民会議懇談会(山城Ⅱ)	京田辺市社会福祉センター
9/15	田井臨海エリアにぎわいづくり実行委員会 第2回企画連絡調整会議	京都府立青少年海洋センター
9/22～ 10/22	センターインストラクター養成研修	鹿児島県天城町徳之島
10/5	防火管理者再講習	宮津与謝消防署本署
10/12	京都府立青少年海洋センター状況報告会	京都府立青少年海洋センター
10/13	田井臨海エリアにぎわいづくり実行委員会	京都府立青少年海洋センター

10/27	12/10 イベントにむけた吉本興業との打合せ	京都府立青少年海洋センター
11/25	指定管理事業計画等に係る選考委員会	京都ガーデンパレス
11/28	第1回消防訓練	京都府立青少年海洋センター
12/2	市役所との打合せ(12/10 イベント)	京都府立青少年海洋センター
12/26	令和4年度第1回公共施設マネジメント推進会議フィールドワーク	京都府立青少年海洋センター
1/24	宮津市指定管理者選定委員会	宮津市防災拠点施設会議室
2/2	京都府青少年育成協会第1回三役会議	京都府青少年育成協会活動室
2/2	インボイス制度説明会	ミップル 3F コミュニティルーム
3/2	京都府青少年育成協会第2回三役会議	京都府青少年育成協会活動室
3/13	京都府青少年育成協会第3回理事会	ルビノ京都堀川
3/14	第2回消防訓練	京都府立青少年海洋センター

(6) 主な施設整備補修等

女子浴槽ろ過機更新(京都府直接執行)	宿泊棟男子浴槽漏水防止工事
宿直室ガス漏れ配管取替工事	研修棟及び宿泊棟 Wi-Fi 環境整備工事
食堂前ロビー床面張替工事	女子ロッカー室屋外ドア取替工事
事務室・所長室引き違いサッシ窓取替工事	宿泊棟ビクトリアトイレ排風機交換工事
凍結による給排水配管破断修理	カッター2号艇修理
宿泊棟消火栓表示灯取替修理	フィールドアスレチック修理(計5回)
ボイラー室温水ヘッダー補給水配管交換修理	第1・第2研修室 LED 照明器具交換修理
トレーニング機器ワイヤー交換修理	屋上膨張タンク及びバルブ交換修理
第1研修室床面一部張替工事	指導艇マリーンプア号操舵器取替修理
研修棟避難誘導灯5台取替修理	宿泊棟スポット型感知器12台取替更新

## ○ 宮津市B&G海洋センターの部

### 1 概略

スポーツを通じて青少年の健全育成及び観光の振興を図る施設として、従来から主に京都府立青少年海洋センターの宿泊団体(研修・野外活動・観光)及び利用者の施設として有機的に連携し有効利用に資すること、更には地域住民の「コミュニティづくり・健康づくりの拠点」及び「海の京都」におけるスポーツ観光の振興拠点として施設提供に努めることを基本としています。

本年度においては、ウイズコロナ対策により行動制限の規制緩和により利用人数、利用料とも対前年度約 200%となりましたが、感染拡大時期においては利用予約がキャンセルされることもありました。

また、青少年海洋センターのホームページを活用し、PR・広報活動に取り組みました。

### 2 施設利用状況

		令和4年度	令和3年度
体育館	件数	255 件	154 件
	人数	14,427 人	7,402 人
艇庫	件数	27 件	46 件
	人数	29 人	46 人

### 3 施設利用促進の取組

冷暖房設備の完備、レスリング備品一式の配備、宿泊施設の併設などレスリング合宿に最適な環境である「海の京都タックルアリーナ」として、京都府立青少年海洋センターと一体的な利用促進に努めました。また、宮津市所在の学校及び宮津市所在の各種団体の体育館利用料金は使用料免除措置を行い、地元地域の利用促進に努めました。

- (1) 2022年度大学生協の宿泊プラン「合宿・ゼミ旅行の宿」インターネットWEB版及びパンフレット縮刷版に掲載(印刷紙媒体の縮小)
- (2) 合宿等を扱う情報誌「ザ・合宿」とHP専用の「マジキャン」へ掲載
- (3) ホームページ・SNSの活用宣伝

### 4 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る具体的な対応・措置

- (1) 京都府立青少年海洋センターと一体化した感染予防ガイドラインの策定
- (2) 利用者の検温、手指アルコール消毒液の設置 等

5 自主事業・合同事業

京都府立青少年海洋センターと連携しながら、屋外の田井宮津ヨットハーバーで活動するカヌーを使った事業や、地域コミュニティの場となる事業を実施しました。

事業名	期日	人員	内容等
第1回 宮津田井海まちフェスタ	令和4年 4月23日(土)	来場者 1,000名	みやづ Kide ハーモニー 他によるミニコンサート、キ ッチンカーや地元有志に よるわかめスープの振るま い、新体操演技体験物品 販売等
NPO 法人 Sports Club RAINBOW 合同事業 「車いすアメリカンフットボ ール」	令和4年 7月4日(日)	10名	障がい者スポーツの普及
親子でカヌー体験	令和4年 8月4日(木)～ 5日(金)	1家族2名	カヌーの基本的な漕艇 水辺の安全教室
夕暮れ納涼コンサート	令和4年 9月3日(土)	61名	宮津天橋高校加悦谷学舎 合唱部と、ウインドオーケ ストラ与謝による合唱と演 奏
NPO 法人 Sports Club RAINBOW 合同事業 「防災キッズ ファイト合宿」	令和4年 11月5日(土) ～6日(日) 1泊2日	10名	地域型スポーツクラブ。体 育館にて携帯トイレ実践・ 水消火器体験・パテーショ ンづくりで避難体験
施設無料開放②	令和4年 11月6日(日)	180名	体育館
向陽新体操クラブ 新体操体験会 (宮津市広報分)	令和4年 11月20日(日)	19名	新体操に興味がある宮津 市近隣の子ども達への体 験会
第2回宮津田井海まちフェス タ&マリーニピアでクリスマ ス	令和4年 12月10日(土)	クラブ・コンサ ート・施設無料 開放	宮津天橋高校加悦谷学舎 合唱部他によるミニコンサ ート、
地域スポーツ団体合同事業 「親子のつどい」	令和5年 1月21日(土)～ 22日(日)	クラブ員30名	畳コースター作り・若狭塗 り箸削り・親子交流会・ライ フジャケット重要性講習
NPO 法人 Sports Club RAINBOW 合同事業 「ニュースポーツ3種 3ON 3」	令和5年 2月11日(土)	27名	ウェルネスダーツ・ユニボ ッチャ・ファミリーバドミント ンの体験
B&G 宮津市ジュニアレスリング教 室	令和5年 2月25日(土)	103名	地元レスリング教室の協力

向陽新体操クラブ 新体操体験会	令和4年			
	9月18日(日)	30名	新体操に興味がある宮津市近隣の子ども達への体験会	
	10月9日(日)	17名		
	12月4日(日)	21名		
	令和5年			
	1月15日(日)	19名		
2月12日(日)	16名			
	3月19日(日)	33名		

また、体育館を使用した下表の事業を計画しましたが、申し込み者無く中止としました。

事業名	予定日	中止理由
施設無料開放①	令和4年 10月16日(日)	宿泊団体の受け入れにより
スポーツDE愛(出合い)	令和5年 2月23日(木)	9月に追加開催を計画したが申込がなく、今後内容の検討が必要と位置付けた。

## 6 その他

B&G財団が取り組む『水辺の安全教室』として利用団体のカッター活動時には、ライフジャケットの重要性を説明し、親子でカヌー体験では「自分の命は自分で守る!」の紙芝居を使った啓発活動を行いました。

施設修繕としては、体育館の堅樋の修繕・屋上の雨漏り対策を実施しました。

## 7 主な会議及び研修等

名称	期日	会場	出席者等
令和4年度 B&G重点目標オンライン説明会	令和4年 5月18日(水)	各センター	Zoomにて
令和4年度 近畿ブロック地域海洋センター連絡協議会総会	令和4年 5月26日(木)	滋賀県甲賀市 甲賀市役所	センター職員1名、 宮津市職員1名出席 出席者約60名 B&G 所長、
令和4年度 京都府地域海洋センター連絡協議会総会	令和4年 6月21日(火)	宮津市B&G海 洋センター	出席者10名
令和4年度 近畿ブロックスポーツ 交流会「マリンスポーツのつどい」 (新型コロナウイルス拡大により中止)	令和4年 8月8日(月)	高島市今津B& G海洋センター	センター職員1名を スタッフとして派遣 予定

2022年度 センターインストラクター養成研修	令和4年 9月20日(火)～ 10月22日(土)	鹿児島県天城町 徳之島	職員1名派遣 ※台風の影響により 開校式は2日延期
令和4年度 近畿ブロック地域海洋センター担 当者会議	令和4年 11月10日(木)	滋賀県甲賀市あ いこうか市民ホ ール	職員2名出席 出席者約60名
第15回B&G全国サミット	令和5年 1月24日(火)	東京ビッグサイ ト国際会議場	宮津市長出席・宮津 市職員 徳澤係長同 行
第5回全国指導者会記念総会	令和5年 2月3日(金)～ 4日(土)	東京ベルサー ル汐留	センター職員2名出 席 出席者約600名
令和4年度 京都府地域海洋センター連絡協 議会担当者会議	令和5年 2月17日(金)	宮津市B&G海 洋センター	出席者10名